

2022年度 日本工学院専門学校											
ネットワークセキュリティ科											
ITストラテジ											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	大野田 和弘			実務 経験	有	職種	研修講師・コンサルタント				
担当教員紹介											
<p>担当教員は、30年間、ICTビジネス系の専門学校に所属し、ICTの知識や技術、資格試験対策、マネジメント系の知識や演習などの講師経験を持つ。また、企業相談役・研修講師として、マネジメントや人財評価・育成などの研修を数多く経験している。さらに、異業種交流会や法人会、NPOの理事として、地域のビジネス活性化にも寄与している。</p>											
授業概要											
<p>この講義では、企業活動で利用されている企業会計や経営科学、さまざまな関連法規についても学習し、社会人になるための基礎的スキルを修得するものとする。経営目標を達成するための経営戦略や、ビジネス分野で利用される情報システムに関する産業や情報システムを利用したビジネス産業について理解を深める。また、経営戦略を具体化する情報システムの立案方法や、情報システムを理解し情報処理技術者としての見識を広げる。</p>											
到達目標											
<p>企業ではさまざまな戦略が立案され、それを実現するために多種多様な情報システムが利用されている。これから情報処理技術者として社会人になるにあたり、授業で学んだ知識を元に企業経営の考え方などを理解する。また、情報処理業界の人材を育成するための指標として実施されている情報処理技術者試験（国家試験）の各種試験区分における基礎的知識の修得をすることによって、試験の合格も目指すものとする。</p>											
授業方法											
<p>各回の講義を通して、企業活動の目的から、経営管理やさまざまな物やお金の流れなどを学習する。また社会人として知っておかなければならない各種関連法規や経営科学も学習し、各種検定試験で必要になる基礎的知識を修得する。また、ソフトウェア開発者として必要になる情報システムに関する学習もおこなう。授業内容の理解度を確認するため、小テストを授業時間内に実施するものとする。</p>											
成績評価方法											
<p>試験・課題 80% 試験と課題を総合的に評価する 小テスト 10% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する</p>											
履修上の注意											
<p>この授業では、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
IT戦略とマネジメント（インフォテック・サーブ）／授業内配布プリントなど											
回数	授業計画										
第1回	企業活動 企業活動の目的、組織体系、経営管理を理解する										
第2回	企業会計 財務会計、管理会計を理解する										
第3回	経営科学(1) 応用数学、OR、IE分析手法を理解する										
第4回	経営科学(2) QC手法、業務分析を理解する										
第5回	法務と標準化(1) 知的財産権、セキュリティ関連法規、労働関連・取引関連法規を理解する										

2022年度 日本工学院専門学校	
ネットワークセキュリティ科	
ITストラテジ	
第6回	法務と標準化(2) コンプライアンス、標準化と認証制度を理解する
第7回	経営戦略マネジメント 経営戦略手法、マーケティング、ビジネス戦略と目標・評価、経営管理システムを理解する
第8回	技術戦略マネジメント イノベーション、技術開発戦略の立案、技術戦略マネジメント手法を理解する
第9回	ビジネスインダストリ(1) ビジネスシステム、エンジニアリングシステムを理解する
第10回	ビジネスインダストリ(2) e-ビジネス、民生機器と産業機器を理解する
第11回	情報システム戦略の概要(1) 情報システム戦略のプロセスを理解する
第12回	情報システム戦略の概要(2) 業務プロセスとソリューションビジネスを理解する
第13回	情報システム企画(1) 企画プロセス・開発計画を理解する
第14回	情報システム企画(2) 要件定義プロセス・分析を理解する
第15回	情報システム企画(3) 調達を理解する